



清水町では、町ぐるみで子どもたちを育てていくコミュニティ・スクールが進められています。感染症は落ち着いた状況にはありますが、各保育・教育現場では引き続き注意を払っているところです。本格的な夏を迎え子ども達は元気に活動し、地域の方々にも多くの場面で関わっていただいているところです。今月号においても町民と子どもたちの関わりを中心に、その様子をお伝えいたします。

しみず認定こども園

中学生のお兄ちゃんお姉ちゃん

「優しくて大好き！！」



お兄さんお姉さんは、夏祭りのお店屋さんをしてくれたり、一緒に手を繋いでお店屋さんを回ったりしてくれました。

「バック持ってあげるよ」「次にどこに行く？」などと優しく声を掛けくれたお兄さんお姉さん。一緒に夏祭りが出来てとっても嬉しそうな子ども達でした。

7月13日（木）、家庭科ふれあい体験で清水中学校の生徒がこども園にきてくれました。2歳児、3歳児、4歳児、5歳児クラスに分かれて一緒に過ごしました。

4歳児、5歳児に入ってくれた





2歳児、3歳児クラスでは園庭で遊んだり、おもちゃと一緒に遊んだり、おんぶしてもらったりしました。いっぱい遊んでもらいニコニコの子どもたちでした。別れ際、「ありがとう」「バイバイ」と言ってハイタッチ

をして別れを惜しんでいましたよ。

また遊びに来てくれるのを楽しみに待っています。



御影こども園

『火遊びは、絶対にしません！！』

7月19日（木）、3歳児以上のクラスを対象に、清水消防署御影分遣所で青空防火教室が行われました。

例年、子ども達は消防車や消防士の方々の出動の様子を間近に見ることができるこの日を楽しみしている行事です。

子ども達が分遣所に着くと、消防の『戸締り用心・火の用心』の法被を着せてもらい、わくわくしていました。

出動訓練と通報訓練では消防



士の方々の出動の素早さや放水の勢いに感動し、そして煙体験や大型水槽車見学などを通して防火に対して興味を広げることができました。

最後に「火遊びをしない」「花火をするときは大人と一緒にする」としっかりと約束をしてきました。消防署の方々、御影消防団婦人部の皆さん、ありがとうございました。

清水小学校

体力テストでお世話になりました

今年の体力テストも6月下旬に全学年全種目実施しました。子どもたちは昨年度の自分の記録を確認しながら、テストに取り組みました。

今年も、まだテストに不慣れな低学年が自分の力を発揮できるよう、体育協会の中島さんが、幅跳びとボールの投げ方を丁寧に指導してくださいました。子どもたちは、体をどのように使って投げたら良いのか、しっかり学んでいました。

本番でも、CS（コミュニティ・スクール）コーディネーターを通じて、地域ボランティアの小泉さん、中島さんにお伝いをいただきました。

おかげさまで特に大きな混乱もなく、子どもたちは今の自分の最大限の力を出すことができました。お忙しいところ、ご協力いただきましたボランティアの皆さん、大変ありがとうございました。

地域の皆様には、今回の体力テストを始め、書写・読み聞かせ、町探検、各種体験活動等、様々な場面で学校教育活動を支えていただいております。大変有難いことです。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



御影小学校

「おやじの会」名前を改め、「ひぐまの会」

～初夏の環境整備作業～

運動会が終了した次の土曜日、この日も作業開始時に雨がやみ、御影小学校「ヒグマの会」12名の皆さんで作業を開始しました。



内容は、5月のPTA環境整備作業でやり切れなかった作業です。今回は吉田会長さんが中心となり、作業内容を決めて進めました。具体的には、ブランコ・滑り台の土入れとハンマーによる転圧、シーソーのタイヤ入れ替えとグラウンド物置前近くの長年たまった伐採した枝の撤去です。



どれも思っている以上の重作業で、タイヤに絡まっている根っこを切ったり、伐採した枝の積み込みに重機が活躍したりしながら進みました。

そんな大変な中、「ヒグマの会」の皆さんの誰もが笑顔で協力していただけたことに、大変感謝しております。誠にありがとうございました。



～ニンニク体験学習～

4年生が毎年恒例の「ニンニク体験学習」に行きました。教室では分からないこと、気づかないことが沢山あるかもしれません。まず、五感で体験することが子ども達の学びを後押しします。



4年生の子ども達には畑で体験したびっくりがいっぱいありました。

まずは、佐々木さんの畑に到着すると、バスを降りる前から、ニンニクの香りがしてきたのに子ども達はびっくりしていました。

佐々木さんに収穫のコツを教えてもらい、その通り抜いてみると、大きなニンニクにビックリし、子ども達の嬉しそうな歓声があちらこちらから聞こえてき

ました。

そして、ニンニクの根や葉をカットする作業の見本を見せてもらった時の佐々木さんのはさみさばきにびっくりです。

最後に子ども達が取ったニンニクは3、4年かけて育てることにもびっくりでした。

子ども達に体験の場を与えて頂きありがとうございました。2学期には他の学年も地域の方の協力をいただき、様々な体験学習に出かけて行きます。



清水中学校

地域に支えられる今・・・いつか支えられる人に

～地域探求学習～

本校1年生の地域探求学習が7月7日（金）に実施されました。十勝しみず学の一環として、町教育委員会のバックアップのもと今年で4年目となります。

当日は、生徒が8つのグループに分かれ、それぞれが掲げたテーマについて、調査探求



活動を展開しました。

訪問先ではテーマにまつわるお話をいただき、質問する時間をつくっていただきました。新たな発見や気づきが生まれ、清水町の新しい魅力も知ることができました。町役場をはじめ町内各事業所の皆様の協力により、充実した学びの時間となりました。



～ふれあい体験学習～

本校の3年生が家庭科の授業で、しみず認定こども園を訪問しました。

幼児とふれ合う体験的な活動を通して、幼児の発達と生活について関心と理解を深め、家族や幼児に主体的に関わることができるようにするのがねらいです。

事前に生命誕生や幼児の遊びと発達について学び、おなまえワッペン制作を

行いました。



当日は共に遊び、園児の無邪気さに触れ、優しい気持ちに包まれて過ごしました。

中学生の表情は常にこやかで、くずれっばなし。大切にしようとする気持ちが行動のあちこちにあふれていました。普段はあまり見ることのない一面もを見せてくれ、わたしたちも幸せな気持ちになりました。自分たちも多くの愛情を注がれ成長

してきたことを改めて感じる機会となったのではないのでしょうか。

10月には2年生が職場体験学習で、町内の各事業所にお世話になります。今後も清水中学校生徒の成長のため、ご協力よろしくお願いたします。



御影中学校

情報モラル安全教室

総合的な学習の時間を活用し、町教育委員会逢坂 ICT 支援員をお招きして、携帯電話やスマートフォンの正しい知識やルール、マナーを学ぶ授業を実施しました。特に問題となっている「SNS」について、正しい使い方やトラブルを未然に防ぐ方法等を教えていただきました。夏休みを目前に控え、生徒達は、改めて自分自身の SNS の使い方を振り返る良い機会となりました。

